



## 命芽吹く春に感謝の念を捧げたい

### ◆ 高德寺檀信徒

の皆様いかがお過ごしでしょうか。厳しい冬が過ぎ、ようやく柔らかな日差しに包まれる春を迎えようとしております。時に大雪に悩まされた冬期間でしたが、雪解けが進む昨今、春彼岸を迎えお墓参りの方を見かけることも多く



四月八日は花祭りです。十一日のお大般若に法要を行います。一緒に祈りを捧げましょう。

になりました。また、境内の桜や木々のつぼみも日一日とふくらみ、新たな芽吹きに生命力を感じ、萌黄色になりだした大地の悠々とした姿に命の尊さを教えられるようです。昨年は理事のみの参列で執り行われたお大般若法要ですが、今年は別紙のように皆様にご案内を申し上げ、例年に準じた法要を勤めたいと考えております。新型コロナの状況を見ながらの対応にはなりますが、まずは感染対策の徹底をと思います。昨年11月の総会、正月のご年始会（修正会）にならい法要のみといたしますが、お釈迦様の誕生を祝った「花祭り」も取り入れながらの法要といたします。また、この日に合わせ「高德寺梅花講」の講員さんも昨年来「マスク」着用ながら冬期間も一生懸命練習に励んでまいりました。是非に日頃鍛錬した成果に触れていただきたいと思います。お釈迦様が生まれた直後に発した「てんじょうてんげゆいがどくそん天上天下唯我独尊（ひとりひとりの命の尊厳）」という言葉の重みが、今まさにこの時代だからこそ強く実感するものです。皆さんにお出掛け頂き、お寺で過ごすひと時に、ふと命に対する思いを巡らす機会となれば幸いです。新型コロナウイルスの状況はまだまだ続きそうな様子ですが、感染防止と日頃の健康管理に気を付けながらご先祖様への敬意や信仰心も大切にして参りたいものです。



玄関前桜のつぼみも膨らんできました

さて、晋山式の準備も進む年になりますが血脈（因脈会）の申し込みはまだまだ受付しておりますので、ご検討中の方は何なりとお問合せの程お願い申し上げます。合掌。

# 「各種法要」や「会合」をお寺で 「ご祈祷」も仏式でいかがですか

◎昨年改修された本堂・庫裡に地域の皆さんの関心が多く注がれ、コロナ禍によりお寺を会場にしたご法事・仏事等が増えております。三密回避の観点



改装された須弥壇の様子



和装での仏前結婚式も見直されています(写真はイメージです)

からも是非にお勧めしたいと思っております。葬儀についても、小人数での場合が多くなりましたので、ご希望があればご相談いただければと思います。かつては、左の写真のご先祖様にご報告と報恩を申し上げる仏前結婚式

等の慶事も多く執り行われてお

りました。近年、古式に由来した和装での式典が新たに注目されているようです。また、本堂須弥壇も改装され色調も統一し、ご

本尊様が今まで以上に身近に感じられるようになりました。その他、庭園を拝しながらの会議や会合に利活用下さればと思います。併せて、新年度を迎えて各家庭で事業など計画されていることも多いかと拝察いたします。地鎮祭・安全祈願などの「ご祈祷」も仏式でお勤めしておりますので何かとお声がけ下さればと思います。

## 住職弟子(長男) 風雅が本山 永平寺へ!

◆去る3月3日住職弟子・長男 風雅が大本山永平寺へ修行のため上山(じょうざん)いたしました。コロナ禍でお正月は高德寺に帰れず、皆



本山出発前、門前町にて

さんにご挨拶できないまま残念な思いを抱いての出発となりました。当日はお天気に恵まれましたが、まだまだ気温の低い早春の福井県。今年は感染防止の徹底が求められ、住職が車で福井まで送って参りました。ご本山の受け入れも例年と違い雲水の仲間入りまでは時間が掛かる様子です。かつて住職が本山修行に上ったのが平成3年ですから、ち

ょうど30年という節目の年に息子が修行に出るとは感慨無量です。しばらく音信不通となりますので、こちらで日々無事を祈ります。



次第に小さくなる後ろ姿に万感胸に迫る思いです。